10.2［金］ 細野豪志復興大臣が広野町に来訪





上▶細野大臣に要望書を手渡す小松町長と渡邉議長
下▶町からの要望内容を説明する小松町長

9月17日に発足した第2次高市改造内閣において、復興大臣に就任した細野豪志衆議院議員が広野町に来訪されました。広野町役場を訪れた細野大臣は、小松町長と渡邉議長から要望書の手交を受け、就任の挨拶を行いました。細野大臣は「現場主義に立ち、皆さんのお話をよく聞いて、広野町の課題に対してしっかりと向き合っていきたい。」と挨拶しました。小松町長は町からの要望事項として、広野火力発電所の存続に向けた支援や広野中学校の建て替えに伴う教育環境の整備、国道6号の渋滞緩和に向けた道路整備、町内の農業支援など4点の事項について細野大臣に求めました。

10.8［木］ 令和8年度広野町敬老会を開催





上▶式典に出席した４組の金婚夫婦の皆さん
下▶小松町長から金婚表彰を受ける新妻さん夫婦

令和8年度広野町敬老会を広野町中央体育館で開催しました。式典では、福島民報社と福島県老人クラブ連合会の「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われ、今年で結婚50周年を迎えた金婚夫婦6組を祝いました。小松町長らが金婚夫婦4組に表彰状を手渡し、最高齢である101歳の高梨美代子さんに記念品を贈呈しました。また、85歳以上の235名を代表して遠藤健太郎さんに広野町社会福祉協議会から記念品が贈られました。式典終了後には、広野夢大使で歌手の岬はな江さんや町女性会、広野こども園の園児らによる歌や踊りが披露され、会場を盛り上げました。

Hirono Mikan Story

広野みかんの取り組み

みかんの丘の鳥獣害対策



鳥よけ対策



獣類対策

みかんの丘のみかんが色づき、早いものはまもなく収穫の時期を迎えます。実が甘みを増すこの時期は、カラスやヒヨドリなどの鳥、ハクビシンやタヌキなどの獣にも狙われやすくなります。

みかんの丘では、次の対策を行っています。

●鳥よけ対策

木の周りにてぐすを張り、キラキラ光るテープを設置しています。

●獣類対策

タヌキやハクビシンなどの対策として、福島県避難地域鳥獣対策支援員の皆さんの協力を得て、電気柵を設置しました。

昨年度は、これらの対策の効果が大きく、被害が大きく減りました。

色づいたみかんの木を、ぜひ丘に登って眺めてみてください。

ただし、次の点にご注意ください。

▶みかんを採ることはご遠慮ください。

▶てぐすは見えづらく、電気柵には電気が流れています。むやみに触れないでください。お子さんから目を離さないようお願いします。

ご家庭のみかんは、二ツ沼総合公園直売所へ



二ツ沼総合公園直売所「のらっこ」

ご家庭のみかんもまもなく収穫の時期です。町が運営する二ツ沼総合公園直売所「のらっこ」に、みかんなどを出荷してみませんか。出荷には、町への生産者登録が必要です。

登録の方法など、まずはお気軽に直売所や役場にご相談ください。

直売所の営業は、水曜日～日曜日の９時～12時30分です。

おいしく収穫！みかんの採り方

～ご家庭の木のみかんも色づいてきました～

早生のみかんは、この時期から収穫が始まっています。収穫のポイントをご紹介します。

・収穫の目安は、実全体がきれいに色づいたころです。まず１つ試食して、甘さを確かめましょう。
・ハサミを使います。手で引っ張ると、枝を傷めたり、実がつぶれたりします。
・ヘタは短く切ります。少し長めに切ったあと、付け根ぎりぎりで切り直すと、ほかの実を傷つけません。
・収穫後は、傷んだものを取り除き、ヘタを下にして風通しのよい場所に置くと、長持ちします。

問 広野町　農業振興課　☎0240-27-4163



地域おこし協力隊 藤川 隆春さん

みかんのお困りごと、ご相談ください

「実の表面に傷や斑点がある」「今年はほとんど実がならなかった」など、みかんの木について気になることはありませんか。原因はさまざまで、木の様子を見ないと分からないことも多くあります。

地域おこし協力隊の藤川さんが、町内のみかんの木の育成サポートに取り組んでいます。実際に木の様子を見ながらお話をうかがいます。お気軽に農業振興課までご連絡ください。